

継続的な
被災地支援活動

岩手県大船渡市立末崎中学校の 「わかめの養殖・販売授業」で ファミリーマート社員が「販売の心得」を伝授！

岩手県大船渡市の末崎中学校では、2002年より養殖わかめの発祥の地とされる地元の特性を活かし、総合的な学習の時間で「海と生きる」をテーマに各学年で取り組みを行っています。

2年生の授業では「海の恵み」を学ぶため、わかめの生産から販売まですべての工程を生徒のみなさんで行う、「わかめの養殖・販売授業」に取り組んでいます。

生徒の皆さんは先日わかめの袋詰めを終え、盛岡市での販売実習に向けて準備を着々と進めています。販売実習を3週間後に控えた9月14日、ファミリーマート社員が接客や売り方のコツや教える「販売の心得」授業を実施しました。



ファミリーマートによる継続的支援

岩手県大船渡市は2011年の東日本大震災で膨大な被害を受けました。三陸海岸沿いにある末崎中学校も大きな被害を受け、わかめの養殖・販売授業で使用していた養殖施設や育てたわかめをすべて流されましたが、2012年よりなんとか取り組みを再開しました。

ファミリーマートは東日本大震災を乗り越え取り組みを継続する末崎中学校の皆さんの力になればと、2012年より被災地支援の一環として、わかめ販売の際に役立つ接客の方法やわかめを売るためのコツを教える授業を継続して行っています。

授業内容

1. ファミリーマートについて知ろう！
2. POPを作ってみよう！
3. 接客の基本を学ぼう！
4. 実際に接客をやってみよう！

いよいよ授業開始！真剣に取り組みました！

まずはファミリーマート奥州営業所長 佐藤より生徒の皆さんに「販売実習を通じて心をこめて作った商品売ることの楽しさを実感してください！」とメッセージを送りました。

その後いよいよ授業がスタート！はじめにファミリーマートやコンビニエンスストアの役割について説明しました。

クイズを交えて授業をしていくなかで初めは緊張していた生徒の皆さんも積極的に授業に参加していきます。



まずは売り場づくりから！ みんなで手書きPOPを作りました！

続いて販売の心得についての授業に入ります。どのような売り場を作ればお客様に買いたいと思っただけするか、ファミリーマートで実際に行っている売り場づくりを皆さんに伝授しました。生徒の皆さんは真剣に聞き入り、身を乗り出して話を聞いていました。

今回販売するふれあいわかめをお客様へアピールするための手書きPOPづくりに挑戦！ひとりひとりがPOPづくりに必要な情報や商品の特徴を考え、休み時間を忘れてしまうほど熱中して取り組みました。



実際の売り場の写真を比べ、「お客様が商品を買いたくなる売場」を皆さんに考えてもらいました



皆さん真剣に授業に取り組みます。身を乗り出して話を聞く姿も見られました



手書きPOPづくりに挑戦！まずはPOPづくりに必要な知識を皆さんに伝授します。



それぞれが考えるふれあいわかめのアピールポイントを書き込みPOPを作っていきます



皆さんの個性とアイデアにあふれたPOPが完成！大満足の仕上がり！



「ワンコインで買える点をアピールしました！」とPOPに込めたアピールポイントやアイデアを発表します

接客の基本は笑顔！ 販売実習を想定した接客を練習しました！

販売実習当日のお客様への対応を想定した接客練習も行いました。まずはポイントとなる笑顔の作り方から練習！自然な笑顔を作るために顔の筋肉をほぐします。「好きなものを思い浮かべて口角をあげて！」とアドバイスを受け、初めは戸惑っていた生徒の皆さんもどんどん自然な笑顔になりました。次にファミリーマートで実際にスタッフの皆さんが行っている身だしなみのチェック方法に挑戦しました。「てのひらよし！」「笑顔よし！」と二人一組になってお互い笑顔や身だしなみのチェックします。



まずは笑顔の練習！いい笑顔で接客するために顔の筋肉をほぐします



ファミリーマートで実際にスタッフの皆さんが実施している身だしなみの確認を実践！



二人一組になってお互いの身だしなみをチェックします

笑顔でいらっしゃいませ、こんにちは！



続いて挨拶や声掛け、袋詰めなどの実践編に挑戦しました。「いらっしゃいませ、こんにちは！」「おいしいふれあいわかめはいかがでしょうか！」班長の大きな声に続いてみんなで練習します。

また、二人一組で接客のシミュレーションも行いました。「このわかめはどんな料理に使えますか？」と自分たちなりに工夫し、当日のお客様への対応を想定した練習を行いました。

最後に「販売にはお客様に気持ちを伝えることが大切です！」と販売の心得を伝え、授業は終了しました。販売実習にむけての準備はいよいよ大詰め！あとは当日を迎えるのみとなりました。

生徒の皆さんは10月5日（木）盛岡駅フェザンと肴町商店街で販売実習を行います。

末崎中学校の先生より



末崎中学校
多田校長先生

初めは緊張していた生徒たちも徐々に笑顔になっていき、販売実習当日も教えてもらったことを活かして笑顔で取り組めると思います。

わかめの販売実習授業では様々な方のご協力をいただき、通常の授業だけでは教えることが難しい「表現力」を育てることもつながっています。ありがとうございました。



末崎中学校
高沢先生

私自身も生徒と一緒に授業に参加し、とても楽しかったです。

この授業は生徒たちにとって地元を理解できるだけでなく「接客」という中学生ではあまり経験できない内容を学ぶことができます、とても身になる学習になっています。

ふれあいわかめの販売は毎年地域の皆さんに楽しみにしていただいているので、今年も完売できるように頑張ります！

ファミリーマートからの参加者より



奥州営業所長
佐藤 昌秀

今回初めて参加させて頂きましたが、生徒の皆さんが男女問わず協力して取り組んでおり、同じ地域で小さい頃から幼馴染のような関係で育ってきたと感じました。そういった環境でお互いを称賛・尊重できる気持ちを持った子どもたちが育てたわかめだからこそ、接客も当然大事ですが、多くの方に気持ちが伝わり支持されるのだと思いました。

今回で6回目となる末崎中学校でのプログラムでした。生徒の皆さんは非常に明るく、そして真剣に授業に参加されており、とても感心しました。自分達が心を込めて作ったわかめを、心を込めた接客で一生懸命販売し、お客様に喜んで頂きたいです。



奥州営業所
松山 久志



東北第1ディストリクト
QSCトレーナー
阿部 美佳

今年も接客販売授業をさせていただきました。生徒の皆さんには積極的に授業に参加していただき、楽しく授業をすることができました。販売実習当日は、授業で行ったことを活かして、完売できるよう頑張っていたきたいと思います。

ファミリーマートは、事業活動を通じて常にお客さま、地域社会、そして地球を幸せにする存在となることを目指します。